

映像のフィールドワーク@岡大

2020年1月21日 (火) 18:00 - 20:30
岡山大学一般教育棟E棟1階 E12教室
入場無料・途中入退場可



モノを「作って」「運ぶ」

誰が、どんなモノを？

何を使って？ どんなふうに？



画像提供(公財)下中記念財団

ECフィルム = 「エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ」は、世界中の知の記録の集積をめざした映像による百科事典です。1952年、ドイツ・国立科学映画研究所で、科学映像をめぐる一大計画が始まり、以後30年近くを費やして数多くの研究者・カメラマンが世界各地に赴き、現在は失われた暮らしの技法や儀礼などの貴重な記録を含む、3000タイトル強の映像アーカイブを制作しました。

現代の暮らしのなかで、私たちがモノを運ぶとき、使うものとは...かばん、台車、車、飛行機？

60年くらい前の世界では、いろいろな場所でいろいろな人たちがいろいろなモノをさまざまな工夫をして運んでいた。人だけでなく、犬もラバも、モノを運ぶ。身の回りの素材を使って、運ぶ道具から作る。その姿を淡々と映し出す無声映像をみんなで観ながら、ワイワイしゃべろう。想像してみよう。考えよう。

一緒に観る人たちー

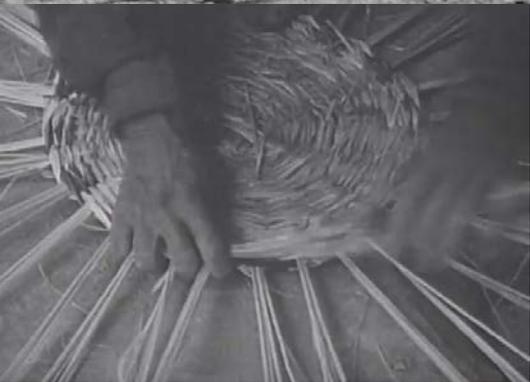
下中菜穂 (エクスプランテ)

松村圭一郎 (岡山大学)

中谷文美 (岡山大学)

映像のフィールドワークによるこそ。

当日の
リクエスト
上映もあります



上映予定作品

- 水汲み(東アフリカ・スーダン)
- キビの収穫(東アフリカ・スーダン)
- ヤシの実を運ぶ筏作り(オセアニア・ギルバート諸島)
- 草によるカゴ編み(アフガニスタン・タジク)
- かごを載せたままの魚・貝の採集(西アフリカ・シエラレオーネ)
- 魚を捕りに行く犬ぞり(中央ヨーロッパ・ニーダーザクセン)
- 何のためなのか謎の運搬(アフガニスタン・バダクシャン)
- 小舟による輸送と市場(ニューギニア・セピク川中流域)

画像提供(公財)下中記念財団



会場：E12

会場案内図